

脳炎・脳症事例(19例)の調査報告

資料2

No.	副反応報告等により得られた情報				その後の調査等により得られた情報					
	接種日	年齢	ワクチン	診断名	詳細な経過	転帰	先行感染もしくは入院時感染徴候	神経症状	放射線の専門家からのコメント	専門家の事前評価によるワクチン接種以外の可能性となる要因等
1	H22.7	5～10歳	微研 J R 035	急性脳症	接種7日後に一点凝視、意識レベル低下、両下肢のびくつきあり。ダイアップ挿入し、救急搬送。搬送時、発熱、意識障害、右下肢の硬直を認めた。CTでは異常が認められなかったが、脳波異常あり、急性脳症と診断され治療。H23.8 軽快	軽快	接種7日後(入院初日)、便よりCoxsackievirus type B4検出。	自閉症・てんかん疑いにて通院中。 接種7日後、熱性痙攣重積、入院。		コクサッキーウイルス感染
2	H22.11	5～10歳	微研 J R 047	重積型脳炎	接種翌日から40℃前後の発熱がみられ、接種2日後に受診してフロモックス内服。接種4日後に解熱、接種5日後に嘔吐、複雑部分発作を認め救急搬送。同日入院。H23.3 後遺症(てんかん)	後遺症あり	接種翌日、発熱。	接種5日後、熱性痙攣重積、入院。		
3	H23.3	5歳未満	微研 J R 049	ADEM	接種7日後に発熱あり接種8日後にけいれん発作、発語の低下がみられた。接種10日後から意識障害を認め、MRI撮影後(検査結果未記載)、接種12日後にADEMと診断。H23.6 軽快。	軽快	接種5日後、発熱。 接種8日後、痙攣、マイコプラズマ陽性、気管支炎と診断。 接種11日後(入院2日後)、マイコプラズマ抗体40倍。	痙攣・眼球運動障害の既往あり。 接種8日後、痙攣群発。 接種9日後、入院。		マイコプラズマ感染
4	H23.3	10～14歳	微研 J R 053	ADEM	接種約3週間後、易疲労感。接種約4週間後、転びやすい。接種2ヶ月後、下肢の痙攣運動障害あり。頭部脊椎MRIにて多発性異常信号認め、ADEMと診断。ステロイドパルスにて徐々に改善するも、易疲労感やつまづきやすい、手に力が入らない症状が残存。H23.12 軽快したが、長期床上生活に伴う廃用性筋萎縮による日常生活動作のしにくさが残存。	軽快 (日常動作のしにくさが残存)	接種4日後、発熱・インフルエンザB罹患。	接種約2ヶ月後、転びやすくなる。 接種72日後、ふらつく。 接種74日後、片足立ち不可、入院。 接種約7ヶ月後、下肢しびれ、引きずり、再入院。	各々のMRI所見はADEMに合致する。厳密にはMSとの鑑別は困難。	インフルエンザ罹患 発症までの時間がやや長すぎる
5	H23.5	5歳未満	微研 J R 065	脳症(無菌性急性脳髄膜炎)	1期2回目の接種後2～3時間経過した頃から発熱、頭痛、嘔吐があり再診。対症薬を処方し、帰宅。接種1日後に受診し、血液検査に異常なし。接種2日後も39℃台の発熱が続き、頭痛、嘔吐もみられたため再診し、入院。接種4日後に撮影したMRI、髄液検査で脳炎の所見あり。回復し接種13日後退院。	回復	接種25日前、発熱、咳、鼻汁、頭痛嘔吐、URI+AGEと診断。 接種7日前、咳、鼻汁、URIと診断。 接種当日(2時間後)、発熱、嘔吐。 接種4日後(入院2日後)、髄液細胞数326(L66.5%)。	接種2日後、頭痛嘔吐、入院。		
6	H23.6	5～10歳	微研 J R 067	ADEM	接種12日後から発熱等で近医受診。接種38日後に頭痛、足の振るえ、目の斑点あり。接種39日後からもが歪んで見える、虹色に見える等の症状有り、眼科で視神経炎、MRIで皮質下に信号変化が散見され、ADEMと診断されて入院。H23.9 回復。	回復	接種2-3日後、発熱。 接種12日後、発熱、咽頭発赤、夏風邪と診断。 接種33日後、咳、湿性ラ音、気管支炎と診断。 接種39日後(入院初日)、マイコプラズマ抗体1280倍以上。	接種38日後、足が震える。 接種39日後、物がゆがんで見える、入院。	MRI所見は脳、脊髄ともにADEMに典型的。	マイコプラズマ感染
7	H23.7	5～10歳	化血 E 006 K	ADEM	接種2日後に39℃台の発熱。翌朝解熱したが、夜間にけいれん発作(意識消失あり)を発症し、救急搬送。抗けいれん剤無効のため入院し、低体温量や、ステロイド療法実施して改善。MRIの所見からADEM疑いと診断。接種31日後のMRIでほぼ正常に改善したため、接種32日後に退院した。H23.8 軽快。	軽快	接種翌日、微熱。 接種2日後、発熱。 接種5日後(入院2日後)、WBC11600、CRP18.58。 接種6日後(入院3日後)、黄色痰、Xpにて肺炎像あり。	接種3日後、眼奥の痛み、痙攣重積、入院。	MRI所見は白質に広汎で典型的ではない。信号性状と所見が改善したことを合わせるとADEMを否定するものではなく、矛盾はない。	発症がやや早い
8	H23.8	5歳未満	微研 J R 088	ADEM	接種6日後に足底部痛を訴え、接種9日後から発熱。接種23日後から足を引きずっての歩行がみられ、接種29日後から口数が減った。接種31日後から一人で立ち上がることができず。接種33日後には座位の保持不能、不明熱として28日に受診し、同日入院。MRIで白質、小脳、視床に炎症所見があり、経過、検査所見からADEMと診断した。歩行障害、小脳失調、錐体路障害、意識障害があったがステロイドパルスに反応あり、改善傾向により退院。H23.12 軽快。	軽快	接種15日後、発熱(以後、20日間の発熱持続)。	熱性痙攣(2回)既往あり。 接種6日後、足脳が痛い。 接種23日後、足を引きずる。 接種34日後、歩行困難、入院。	1回目のepisodeのMRI所見は比較的典型的なADEM。2回目のepisodeでは画像上はADEMとは診断できない。	マイコプラズマ感染(2回目の発症時)

No.	副反応報告等により得られた情報				その後の調査等により得られた情報					
	接種日	年齢	ワクチン	診断名	詳細な経過	転帰	先行感染もしくは入院時感染徴候	神経症状	放射線の専門家からのコメント	専門家の事前評価によるワクチン接種以外の可能性となる要因等
9	H23.8	5～10歳	化血E008K	ADEM	接種17日後に傾眠傾向が出現、接種20日後に頭部CTで右側に低吸収域を認め接種22日後に入院した。入院後の頭部MRIでは右側頭葉等にT2で高信号を認めADEMと診断した。ステロイドパルス療法等で症状改善傾向を認めるも、両下肢疼痛や左上肢の筋力低下があり入院加療中(主治医の観察では後遺症となる可能性が高いと考えられた)H23.10 後遺症(上肢運動障害、筋力低下)あり。	後遺症あり	周囲でマイコプラズマ流行。接種6日後、微熱、咳、頭痛嘔吐。接種7日後、咽頭発赤、気管支炎と診断。接種8日後、発熱。接種10日後、咳、マイコプラズマ肺炎疑い。	父はてんかん(内服治療中)。接種17日後、両下腿中心の感覚鈍麻、痛み、だるさ。接種20日後、ふらつき、傾眠傾向。接種22日後、入院。	所見は重度であるがADEMと診断できる。	マイコプラズマ感染
10	H23.8	5歳未満	微研JR081	脳症	接種12日後に発熱、接種13日後に15分間の持続するけいれんあり。けいれん止めを処方されたが、意識レベルの低下がみられたため、入院となる。MRI及び脳波異常から急性脳症と診断。接種25日後に退院している。H23.9回復	回復	接種2-3日後、咳。兄も咳。接種5日後、発熱。接種6日後(入院初日)、咳、咽頭発赤、CRP1.35。接種17日後(入院11日後)、RSVペア抗体上昇(<4→64倍)。	父が幼少期に痙攣。接種6日後、熱性痙攣重積、入院。		
11	H23.12	5～10歳	化血E014K	ADEM	接種4日後に微熱、左上下肢の間代性けいれん(意識あり)が出現し、救急受診。ダイアアップ挿入するも発作持続したため、再搬送。転送先では、左上下肢のびくつきあり、四肢の動きあまりみられず。頭部MRIでADEMが疑われ、加療中。H24.3加療中	不明		接種4日後、痙攣重積、入院。		情報不足 発症がやや早い
12	H23.10	5～10歳	微研JR103	脳炎	接種翌日、発熱。接種7日後、けいれん重積。急性脳症にて入院。入院翌日、ICU入室し、全身麻酔管理。重積状態が続くため、約半年間全身麻酔を行った。平成24年5月、入院継続中。一般病棟にてリハビリ中であるが、座位困難、意思疎通困難な状態。H24.5 後遺症(重度心身障害)	後遺症あり	接種翌日、発熱。	母に熱性痙攣(複数回)。児も熱性痙攣(2回)既往あり。接種7日後、微熱、痙攣重積、入院。		
13	H24.3	5～10歳	化血E019K	ADEM	接種17日後、発熱。その後、発語減少し傾眠傾向。接種22日後、解熱していたものの、項部硬直や髄液細胞数の上昇。脳波で徐波の増加とMRIで右側脳室周囲に高信号域認め、入院。髄液中MBP上昇からADEMと診断。症状軽症のため無治療にて経過観察。入院3日後、項部硬直消失。入院6日後、歩行可能だが左下肢わずかに引きずる。入院10日後、歩行の左右差も消失したため、退院。H24.5 軽快。	軽快	接種2日後、滲出性中耳炎。接種8日後、鼓膜切開。妹が発熱、母が咳。接種17日後、発熱。	熱性痙攣(2回)既往あり。接種17日後、後頭部痛。接種20日後、傾眠傾向。接種21日後、入院。	可能性ありとされた右側脳室周囲白質の所見は有意な病変と判断する。ただし、FollowのMRIがないため今回のEpisodeに関連する病変かどうかは判断できない。関連する病変であれば典型的ではないが一カ所であってもADEMでないとはいえない。	感染症
14	H24.10	10～14歳	化血E030B	脳炎	接種2週間前ころから頭痛あり。接種翌日から少し元気や食欲がなく、37℃程度の微熱あり。接種7日後、うずくまっているのを発見され、受け答え可、嘔気あり。それから約1時間後、左上肢・両上肢から始まる1-5分のけいれん。1時間の間に3-4回けいれんくり返す。救急外来にて抗痙攣剤投与にて発作停止。発症後2時間、意識レベルJCS300が続いた。意識回復後、麻痺や局所症状なし。髄液細胞数軽度上昇(60/3)・蛋白正常、MRIにて右後頭部と側頭部にDWIで高信号あり、脳炎と診断。抗痙攣剤・ステロイド・ACV・抗生剤にて治療開始し軽快。	軽快	接種翌日、微熱。接種7日後(入院初日)、咽頭・血漿・髄液より偏性嫌気性菌Prevotella属が検出。	接種7日後、痙攣群発、入院。		感染症
15	H23.2	5歳未満	微研JR50	ADEM	接種から約1ヶ月後、38℃台の発熱。9日後、39.1℃の発熱、倦怠感を認める。臥位で意識は傾眠。よびかけには応答。項部硬直あり。髄液検査の結果、髄液糖 36mg/dL、タンパク 60mg/dL、単細胞数 77/3/mm3で脳脊髄炎と診断。アシクロビル、ステロイドパルス療法開始。Na 124mEq/Lと下がるも以降は改善。H23.5軽快。	軽快	接種29日後、発熱(以後、11日間以上の発熱持続)。	接種38日後、傾眠傾向、入院。		感染症 発症が遅い

No.	副反応報告等により得られた情報				その後の調査等により得られた情報					
	接種日	年齢	ワクチン	診断名	詳細な経過	転帰	先行感染もしくは入院時感染徴候	神経症状	放射線の専門家からのコメント	専門家の事前評価によるワクチン接種以外の可能性となる要因等
16	H23.5	5歳未満	微研 J R 063	ADEM	接種翌日、起床時よりいつもよりハイテンション。夜間にボールを蹴ることのない子、夜間にボールを蹴っていた。接種2日後、出現時と同様の症状であったが、少しましになっていた。接種3日後、いつもの状態に戻っていた。接種8日後、起床時発語なく首を振って合図をしていた。歩行ができずはいはいで移動。両手を使って立ち上がろうとしてもよろつき、結局はいはいで移動していた。約1時間後、「おもちゃを買いに行こうか?」という歩きだす。その数分後には発語、歩行などいつもと同じようになった。H23.5 回復。	回復		接種8日後、発語なく、歩行せずにハイハイ。(約1時間後に回復)入院なし。		情報不足 回復が早すぎる
17	H23.10	5~10歳未満	微研 J R 095	脳炎	接種翌日、発熱、腹痛、嘔吐が出現し、2日後腸炎の疑いで入院。細菌性髄膜炎疑いとして抗生物質、ステロイド加療開始。3日後、頭部MRI検査を実施したが、明らかな異常所見は認められなかったが、脳炎脳症疑いとしてステロイドパルス療法開始。4日後、意識明瞭となり、明らかな神経学的異常所見がみとめられない。12日後、退院。H23.12 回復	回復	接種翌日、発熱、腹痛、嘔吐。接種2日後(入院初日)、髄液混濁・髄液細胞数433(多80%)。	熱性痙攣既往あり。接種2日後、傾眠傾向、項部硬直、入院。		情報不足
18	H24.3	15~20歳未満	微研	脳炎	接種10日後、発熱。15日後、全身性の麻痺が発現し救急搬送。脳MRIでは異常なし。ウイルス性髄膜炎又は予防接種に伴う脳炎が疑われた。翌日、頭部MRIにてヘルペス脳炎やADEMに特徴的な所見は認められず、てんかんに対する抗てんかん薬の投与開始。接種17日後の検査では、Mumps IgM(-)、Mumps IgG(+)、接種27日後の迅速検査ではマイコプラズマ(-)。接種40日後、痙攣発作は認められず。接種45日後、退院。H24.5 後遺症(服薬によりてんかん発作は認められていないが今後も服用が必要。記憶力低下、学習障害)	後遺症あり	接種10日後、発熱(以後、19日間の発熱持続)。	接種14日後、痙攣。接種15日後、熱性痙攣重積、入院。		感染症
19	H24.6	5歳未満	化血E025K	ADEM	接種34日後、発熱し、翌日嘔吐。その翌日、咽頭炎の疑いで入院。抗生剤を投与するも解熱せず。接種40日後、頭部MRI検査で異常所見なし。髄液検査にて細胞数上昇あり、髄膜炎・ADEMの疑い。抗生剤で解熱しないことからガンマグロブリン投与開始。その後、解熱し接種56日後、退院。その後、接種78日後、手の震え、飲み込みが悪い、夜叫ぶなどが出現。接種80日後、再入院。頭部MRIにて白質のT1T2病変あり。ADEMと診断しステロイドパルス開始。接種114日後、明らかな精神的異常なく退院。 H24.10 軽快。	軽快	接種34日後、発熱。接種36日後(入院初日)、WBC27900、CRP5.0。	接種35日後、嘔吐1回。接種36日後、入院。接種78日後、手の震え、飲み込みが悪い、夜叫ぶ。接種80日後、再入院。		発症が遅い